

第1回 地域DX支援の取組みに関するワークショップ



地域金融機関における 地域DX支援への取組みの現状と課題

2022年11月29日

肥後銀行

経営企画部デジタルイノベーション室

高田 賢治

うるおいある未来のために。

肥後銀行

1. 肥後銀行・九州フィナンシャルグループについて

2. 地域DXへの取組み

(1) 取組みの全体像

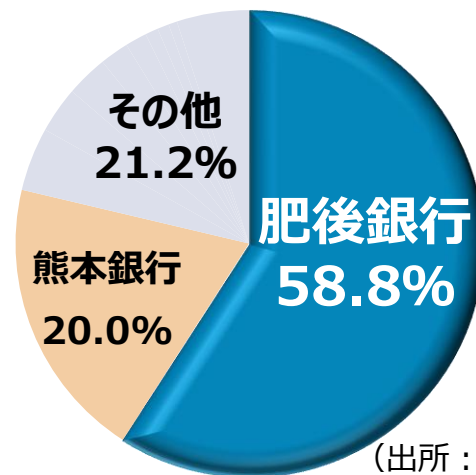
(2) 地域・お客様への具体的なDX支援内容

3. 今後の方向性

創 立	大正14年7月25日
資 本 金	181億
預 金	5兆3,584億円
貸 出 金	3兆9,853億円
店 舗 網	123か店 (熊本県内111、県外12)
従業員数	2,794人 (行員2,163名、パート631名)
自己資本比率	10.01%
外部格付	A + (R & I)

(2022年3月現在)

2021年度メインバンク割合【熊本県】



(出所：帝国データバンク資料)

2021年7月
「肥後銀行DX計画」公表

2021年11月
経済産業省「DX認定制度」取得



九州フィナンシャルグループ

本店所在地 (登記住所) **鹿児島市金生町6番6号**

本社所在地 (本社機能) **熊本市中央区練兵町1番地**

資本金 **360億円**

設立日 **2015年10月1日**

●九州フィナンシャルグループとグループ企業



<地方銀行総資産ランキング>

順位	銀行名	総資産 (兆円)
1	ふくおかフィナンシャルグループ	29.17
2	めぶきフィナンシャルグループ	24.12
3	コンコルディアフィナンシャルグループ	24.06
4	千葉銀行	19.10
5	ほくほくフィナンシャルグループ	17.28
6	静岡銀行	14.91
7	九州フィナンシャルグループ 肥後銀行・鹿児島銀行	14.16
8	北洋銀行	13.54
9	八十二銀行	13.34
10	西日本フィナンシャルホールディングス	13.12
11	京都銀行	12.21
12	山口フィナンシャルグループ	12.18
13	ひろぎんホールディングス	11.60

1. 肥後銀行・九州フィナンシャルグループについて

2. 地域DXへの取組み

(1) 取組みの全体像

(2) 地域・お客様への具体的なDX支援内容

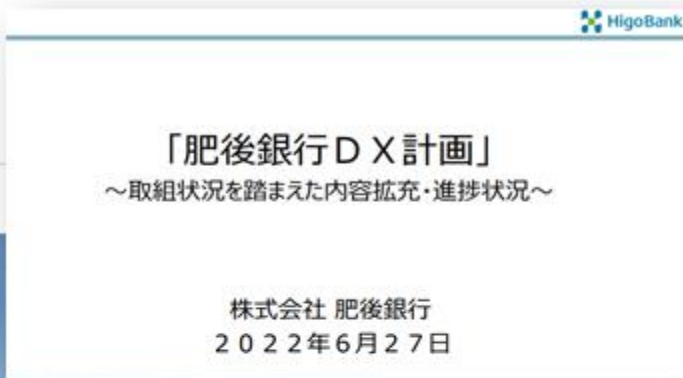
3. 今後の方向性

組織	デジタル・イノベーション委員会新設	 	2018年 2019年	方針、戦略の策定
	経営企画部 デジタルイノベーション室新設		2019年	業務・サービス等の企画立案
	デジタルイノベーション部新設		2020年	グループD X推進体制一元化
	デジタルマーケティング部新設		2021年	顧客利便性向上マーケティング
計画	「 肥後銀行D X計画 」策定・公表		2021年 2022年	ビジネスモデル転換を公表 進捗状況公表
認定	経産省「 D X認定制度 」認定事業者		2021年	県内初

肥後銀行グループのDXへの取り組み②

連携	外部事業者・地方公共団体等と連携した地域のDX支援	肥後銀行	2021年 2022年	NTT西日本(株)熊本支社 (株)QTnet など
営業	九州デジタルソリューションズ	KDS	2021年 2022年	名称変更 九州FG傘下へ
	ICTソリューションビジネスマッチング	肥後銀行 KDS	2021年	累計154件
	DXコンサルティング開始	肥後銀行	2021年 2022年	開始 引き合い・契約増加中
人材	DX推進人材の採用・認定	肥後銀行	2022年 9月現在	データサイエンティスト：11名 DXアドバイザー：13名

ホームページに「肥後銀行DX計画」、「トップメッセージ（動画）」を掲載しています。



肥後銀行DX計画

肥後銀行DX計画（策定プロセス）

- 本部各部、営業店からの参加者を交え、当行のDXに関する意見を集約。
- 集約した意見を取りまとめ、全5回に渡り、デジタル・イノベーション委員会で経営陣による集中協議を実施し策定しました。

年月	経緯
2021年7月	「肥後銀行DX計画」を公表
8月	経産省「DX認定制度」へ申請（11月認定取得）
	集中協議① ビジョン「DXにおけるあるべき姿」
10月	集中協議② 戦略「新たな体験・サービスの提供」
	集中協議③ 戦略「プロセス改革による生産性向上」
12月	集中協議④ 環境整備「人材育成」
2022年3月	集中協議⑤ 環境整備「システム」「組織・制度」「マインドセット」
6月	「肥後銀行DX計画」取組状況を踏まえた進捗状況を公表

社会的・経済的な不確実性が高まる中、私達の存在意義（パーパス）を体現すべく、デジタルテクノロジーを活用したビジネスモデル転換を通じて、持続可能な地域社会を実現していきます。

私達の存在意義（パーパス）

私達は、お客様や地域の皆様とともに、お客様の資産や事業、地域の産業や自然・文化を育て、守り、引き継ぐことで、地域の未来を創造していく為に存在しています

外部環境

【地方の構造的課題】

人口減少・少子高齢化

域内産業の縮小

地政学リスクの拡大

感染症問題

自然災害の頻発

低金利環境の継続・規制緩和

急速な技術革新と実装加速

不確実性拡大・破壊の脅威

現在の姿

（従来型の地域銀行）
総合金融グループ

ビジネスモデルの転換

新たな体験・サービスの提供

プロセス改革による生産性向上

デジタルテクノロジー

目指す姿

顧客価値

社会価値

社員価値

『地域価値共創グループ』
企業価値

持続可能な地域社会

デジタルテクノロジーとデータを活用し、地域企業の皆様や、地方公共団体を含む地域社会の課題解決に取り組んでいきます。

新たな体験・サービスの提供【法人のお客様】

① 地域企業のお客様のDX支援

- ✓ 専門のコンサルティングチームによりDXをご支援
- ✓ 関連会社と連携し、ICTに関する課題を解決

② 融資審査におけるデータ活用の多様化

- ✓ 他行データ、銀行外データを活用し、幅広いお客様の幅広い資金需要をサポート

③ 経営支援ソリューションの提供

- ✓ ファイテック企業等と連携し企業業務の効率化をご支援
- ✓ 銀行をプラットフォームとしたマッチングサービスの展開



新たな体験・サービスの提供【地方公共団体、地域社会のお客様】

① 地域社会のDX支援

- ✓ 地方公共団体窓口や地域社会のキャッシュレス推進
- ✓ 地方公共団体のDX支援

② 新たな課題解決ビジネスの創出

- ✓ 孤立する集落や一人暮らしのお年寄りの不安の解消
- ✓ 災害への備えを支援
- ✓ デジタル弱者を包摂するサービスの開発
- ✓ マイナンバーの活用

等

くまもとDX推進コンソーシアム

KUMAMOTO
DX
GRAND
DESIGN



2022年7月開始

「くまもとDX Grand Design」のビジョン実現に向けて産学官が連携し、熊本県内のDXを推進していきます。

DXコンサルティングサービス



DX認定取得支援も開始

現状の業務プロセスや利用されているシステムなどを調査し、ありたい姿や目的に沿ったDXをご提案しています。

当行とNTT西日本による共同企業体で事務局を運営。双方のネットワークやノウハウなどを活用し、産官学の連携充実による効果的かつ効率的に取り組んでいます。

企業間連携でのDX推進

 HigoBank  NTT西日本

連携協定

締結日	2021年11月15日
協定名	デジタル技術を活用した地域活性化に関する連携協定
目的	人口減少、少子高齢化及び感染症や自然災害など、お客様や地域の様々な課題に対し、デジタル技術を活用した課題解決支援活動に連携して取組、持続可能な地域社会の実現を図るもの
連携事項	<ol style="list-style-type: none">1. 地域のお客様・産業のデジタル化・DX化支援に関する事項2. 地方公共団体との連携による地域のデジタル化・DX化支援に関する事項3. 行政事務のデジタル化・DX化支援に関する事項4. その他、本協定の目的達成に関する事項

ネットワーク・ノウハウ等

くまもとDX推進
コンソーシアムの活性化

グランドデザインの実現

県民総幸福量の最大化



会員企業または非会員企業や経済団体、大学、金融機関、自治体等が能動的に集まる機運醸成の場をめざしています。

キックオフイベント (2022年7月26日)

対 象 : 熊本県内中心の主に法人・地方公共団体等

開催方法 : ハイブリッド方式

現地参集 : 熊本城ホール

オンライン : ZOOM

定 員 : 現地参集200名
: オンライン200名

参加費 : 無料

内 容 : DXの本質や事例、
本コンソーシアムの役割、
プラットフォーム事業等の紹介
講演やパネルディスカッションを通じた啓発



(デジタル技術体験、紹介ブース)



オープンイベント (2022年12月予定)

対 象 : 主に法人・地方公共団体等

開催方法 : ハイブリッド方式

内容 : DXに取り組む企業の事例発表会
～県内企業のリアルなDXモデルケース～

発表企業 :

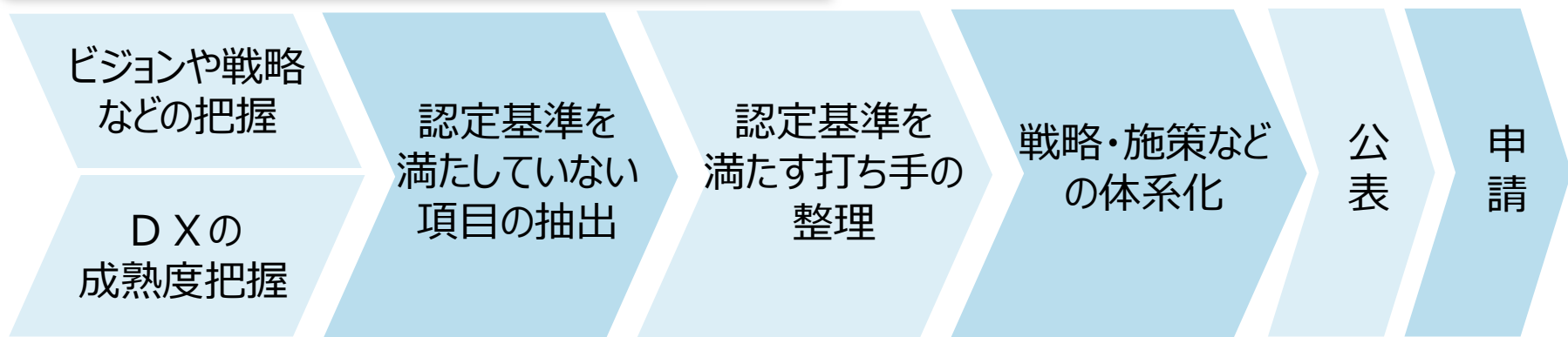
- ・DX認定制度取得企業
- ・くまもとDXアワード受賞企業

期待される効果 :

- ・県内企業のDX意識の底上げ
- ・くまもとDXグランドデザインの周知・啓発
- ・コンソーシアムの活性化
- ・自治体、大学、金融機関の継続的支援

「DX認定制度」取得を目指すことで、企業のDX推進が全社的かつ体系的な取組となるように伴走型で支援しています。

DX認定取得支援の進め方



伴走型コンサルティング

1. 肥後銀行・九州フィナンシャルグループについて

2. 地域DXへの取組み

(1) 取組みの全体像

(2) 地域・お客様への具体的なDX支援内容

3. 今後の方向性

国内金融

- 規制緩和（経営統合等の特例措置、業務範囲拡大）
- 異業種による金融サービス参入・拡大
- 新型コロナ感染リスク、自然災害リスクの増大
- サイバーセキュリティ対応
- マネーローンダリングの重要性増大

熊本経済

- TSMC進出による経済効果、都市再開発等の投資拡大
- 人口減少・少子高齢化の加速
- 感染症・自然災害等による企業倒産・廃業の増加懸念
- 労働力不足等による需給ギャップ拡大

地域金融機関を取り巻く経営環境は
加速度的に厳しさを増している

(参考) 熊本県における自然災害

発生年	内容
2012	平成24年7月九州北部豪雨
2012	台風第16号・大気不安定による大雨・暴風・高波・高潮
2014	台風第8号・梅雨前線による大雨と暴風
2014	平成26年8月豪雨、台風第12・11号
2016	平成28年（2016年）熊本地震
2017	平成29年7月九州北部豪雨
2018	平成30年7月豪雨・台風第12号
2020	令和2年7月豪雨



課題が浮き彫りに

契約書を含む
各種資料の毀損

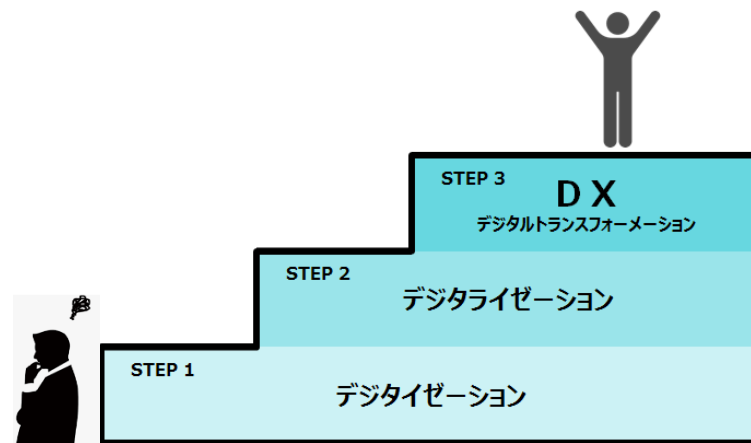
電話連絡の
限界

社員の出勤
困難

郵送・宅配便の
遅延

主な課題 (行内外共通)

- 意識改革
- 成功体験の積み重ね
- DX推進人材の育成



DXは地方の企業こそ必要であり、かつてないチャンス。地域DXの推進を担う地域金融機関の役割は大きく、そのためにも肥後銀行自身のDXを加速させていきます。

**ご質問やご意見等ございましたら、
お気軽にご連絡ください。**

お
問
い
合
わ
せ
先

**肥後銀行 経営企画部
デジタルイノベーション室 高田**

電話: 096-326-8678

E-mail: digital@higobank.co.jp

ありがとうございました



肥後銀行
九州フィナンシャルグループ